



東電の対策は思いつきばかり

福島原発で地下水流入

福島原発では原子炉建屋に毎日四百トンもの地下水が流入。これは幅八米深さ一米の二五米プール二杯分だ。それで、汚染水のタンクがいっぱいになると大騒ぎだ。

地下水を汲み上げると、地下水位が下がり、原子炉建屋に地下水は流れ込まないと云う。地下水位が下がると

穴の開いたバケツを水を張ったお風呂につけると、穴から水が流れ込む。これが原子炉建屋の現状。もし、お風呂の水がなくなったら、バケツの中の水がお風呂に流れ出る。地下水位が下がると、原子炉建屋から汚染水が流れ出す。

遮水壁と井戸で

東京の軟弱地盤に地下鉄を建設する時、地盤を凍らせて崩れないようにして掘った。東電はこれに倣って、原発の山側の地下に鉄管を打ち込んで、零下二〇度の不凍液を循環させて凍らせるといふ。地下の岩盤まで凍らせば、遮水壁となり、地下水は流れない。

水を汲み上げて

更に東電は、遮水壁の山側に井戸を掘り、

地下水を汲み上げて

更に東電は、遮水壁の山側に井戸を掘り、

地下水を汲み上げると、地下水位が下がり、原子炉建屋に地下水は流れ込まないと云う。地下水位が下がると

穴の開いたバケツを水を張ったお風呂につけると、穴から水が流れ込む。これが原子炉建屋の現状。もし、お風呂の水がなくなったら、バケツの中の水がお風呂に流れ出る。地下水位が下がると、原子炉建屋から汚染水が流れ出す。

穴の開いたバケツを水を張ったお風呂につけると、穴から水が流れ込む。これが原子炉建屋の現状。もし、お風呂の水がなくなったら、バケツの中の水がお風呂に流れ出る。地下水位が下がると、原子炉建屋から汚染水が流れ出す。

根本的対策は・・・

本来、原子炉建屋のひび割れや穴を見つけて、塞ぐのが対策の筈。東電は何でも、根本対策はさておいて、いきあたりばったりの思いつきばかり？

皆さんはどう思われますか？

皆さんはどう思われますか？

皆さんはどう思われますか？

皆さんはどう思われますか？

龍勢発射台

秩父市吉田



明治の初め、生糸は日本の重要な輸出品。秩父の農民は蚕を飼い生糸を生産。その為に高利貸から借金。しかし、一八八四年(明治十七年)生糸が暴落。借金を返せなくなった。借金返済の繰り延べを求めたが、高利貸は認めない。そこで秩父困民党は秩父市下吉田の棕神社に集合して武装蜂起。これは明治政府により武力制圧されたが、自由民権運動の礎の一つとなった。

さて、この棕神社では毎年十月に龍勢の祭りがある。龍勢とは、松の丸太をくりぬいて黒色火薬を詰めたロケット。絵の中央の櫓から、毎年約三十発を打ち上げる。

その前をダンプカーが沢山通る。秩父は石灰岩の山、武甲山がある。その石灰岩を運ぶのだろう。